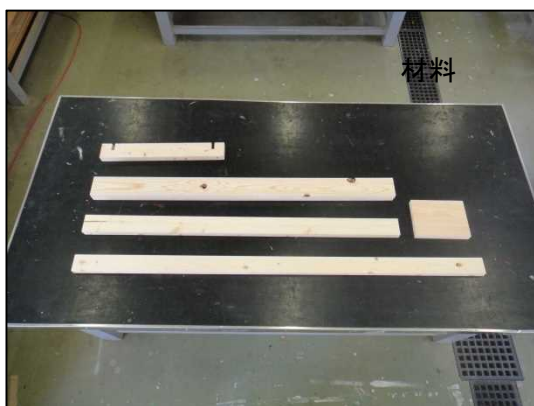


「2段組みプランターケース」の製作



学校名		氏 名	
-----	--	-----	--

材料を切り出そう。



足板のつなぎ板 1 枚

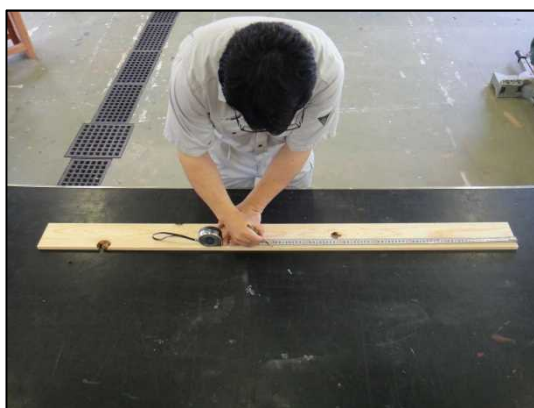
側板 4 枚

底板 2 枚

足板 4 枚

側板 4 枚

※詳細は、後ろの図面を見てください。

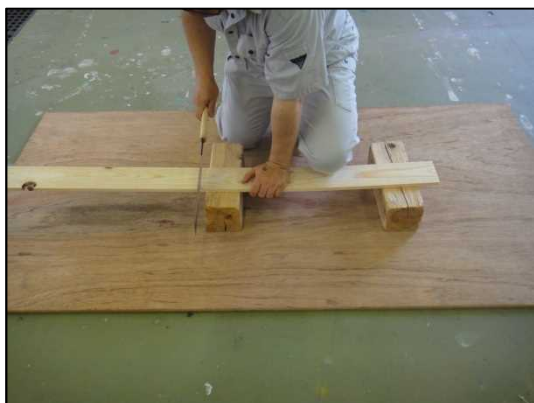


図面を見ながら、それぞれの板に長さのしるしをつける。



「さしがね」という道具を使って、板をまっすぐに切るための線を引く。

※使い方は高校生に教えてもらおう。



板をのこぎりで切断する。

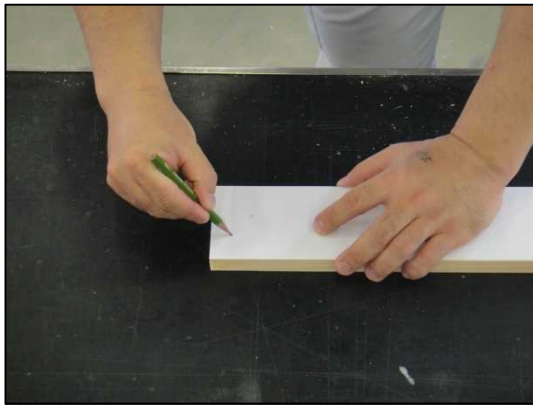
切断後は

足板 55cm 2 枚、40cm 4 枚、27cm 2 枚、12cm 2 枚

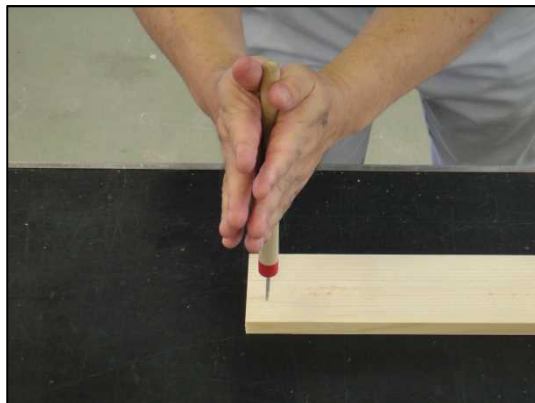
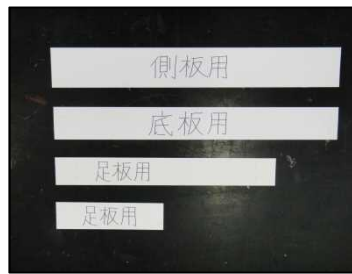
底板 70cm 4 枚

側板 70cm 8 枚

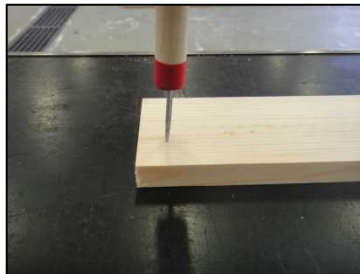
になります。



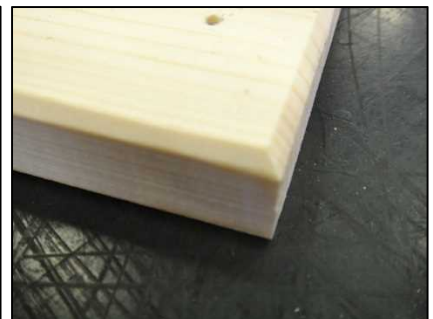
4種類の型紙をつかって、板にくぎを打つ場所のしるしをつける。



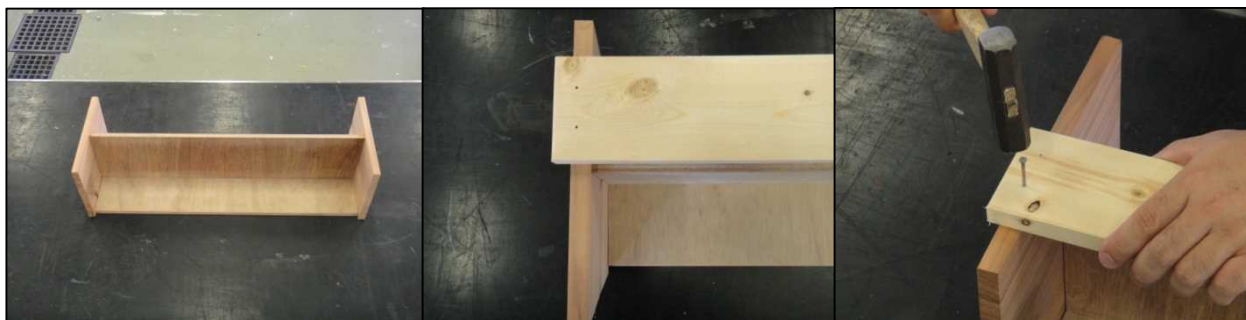
しるしを付けたところに、きりで下穴をあける。
※板の半分くらいまで、穴をあける。



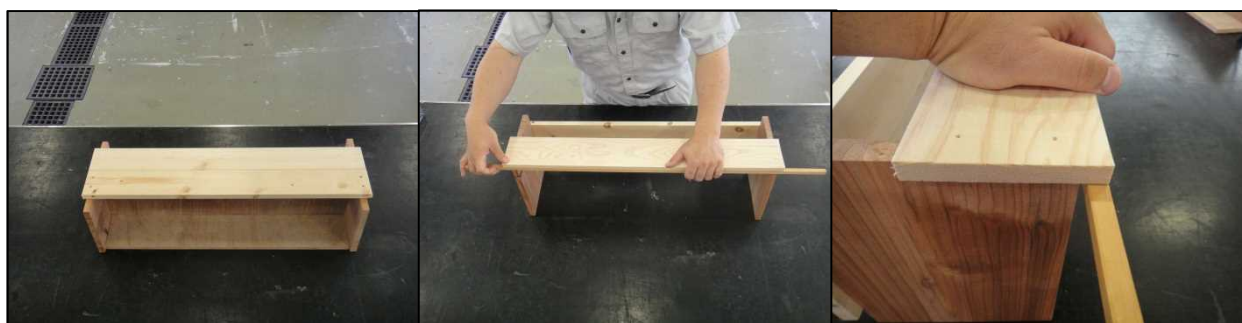
切り口にヤスリをかけて、きれいにする（左図）。
※かっこよく仕上げるには、カンナをかける（下図）。



プランターケース本体を組み立てる。

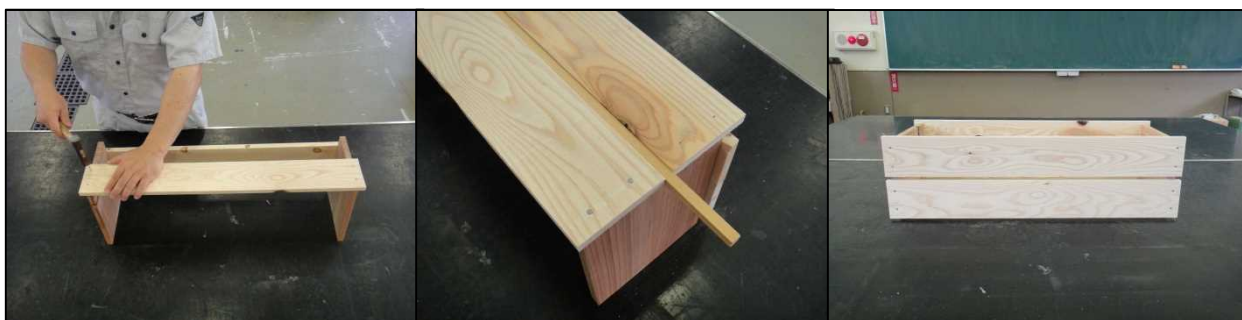


スペーサーの両脇に側板を置いて、底板の下穴が側板の真ん中になるように置いて、しっかり押さえて、釘を打つ。



底板の2枚目も同様に釘で打つ。

側板の上が1cmできるように、角材を当て木にして押さえる。



釘の下穴が、側板の真ん中になるようにして釘をうつ。

2枚目との間が1cm空くように、角材を間にいれて釘を打つ。

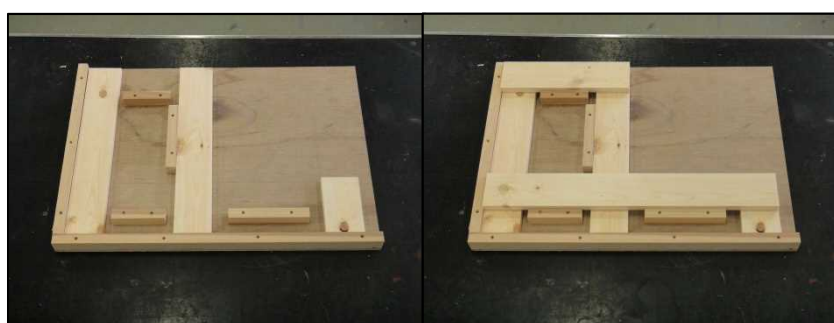
反対側も同じようにして組立てて、プランターケース本体が完成！

プランターケースの足を組み立てる。



左図のように、足の材料を重ねておく。

2.5mmの木ねじで固定する（電動ドライバーを使用する）。



自分でそろえるのが難しい場合は、治具（位置をそろえる道具）を使用する。

縦方向の木を線に合わせておいてから、横方向の木を重ねる。

※右足と左足とあるので注意。

ペンキで塗装する。



プランター2台と足の部分を好きな色のペンキで塗装する。

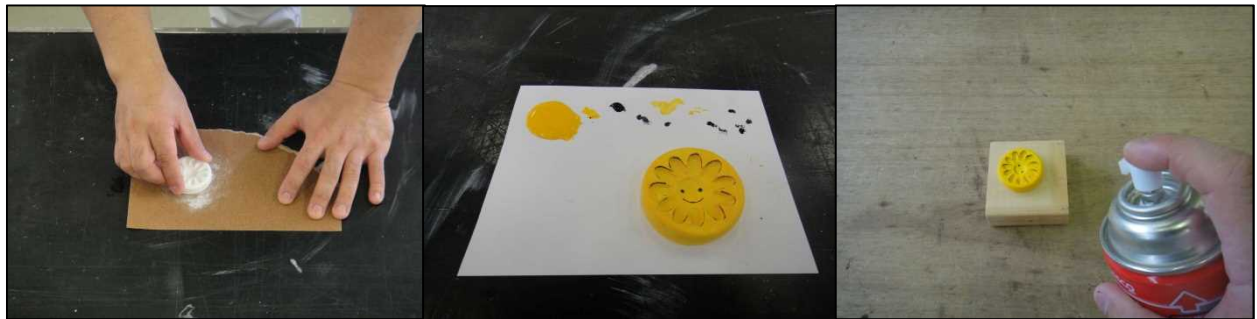
プランターは裏側を、足は片面を塗って、乾かしてから反対側を塗る。

厚く塗るとペンキがダラダラと垂れてしまうので、できるだけ塗り伸ばそう。

飾り付け用のセメント細工を作る。



セメントコップ2杯と、水コップ2／3くらいをボールに入れて、練り混ぜる。
好きな型に1～2cm位いれて、型ごとトントンとして平らにならす。
※1日で固まるので、次の日に型からはずす。



型からはずしたら、裏側をやすりで平らに整える。
好きな色で塗装する。
乾いたら（10分くらい）透明のスプレーでコーティングする。
※スプレーは高校生にやってもらおう。

完成させる



セメントで作った飾りを、専用の接着剤でプランターに固定する。
プランターをつなぎ材で仮固定した足に、ネジで固定する。
完成！